6月　令和元年6月3日

ちびっこの森通信 vol.25

☆★今月のテーマ★☆

・梅雨の時期を健康、衛生に気を付け快適に過ごす。
・雨の日でも、思いきり体を動かして遊ぶ。

うさぎ組（0歳児）

園生活2ヶ月目を迎えたこどもたちはあどけない笑顔で日々を過ごしています。こどもたちの最近の特筆事項は”寝返り返り”が上手になり、見える光景が広がり、次へのステップを目指そうとしているようです。食事は、ミルクから離乳食へと移行中で大きな口を開けてパクパク・モグモグそしてゴックンと食べる基本形もバッチリのようです。一足早く1歳を迎え、成長の早い子は、1歳児と一緒に行動を共にしています。公園ではヨチヨチ歩きながらよく歩き回り、お散歩ではＪＲ沿線の電車見学で興奮気味に手を振ったりと外遊びを満喫しています。これからもふれあいや見守りで一層の成長を促していきたいと思います。

うさぎ組（1歳児）

みんなは、新年度当初こそ不安定な状況でしたが、それも”今は昔”ですっかり園生活のリズムにも馴染み、お家感覚で過ごす姿が見受けられるようになったのは何よりと感じています。ただ、大型連休明けには多少、”元の木阿弥的”な状況もありましたが、園生活（遊び、給食や午睡）のリズムが体内時計として組み込まれてきた園児は、お気に入りの玩具で遊んだり、他のお友だちや保育スタッフとのやりとりを楽しんでくれています。そんな中、先月はクッキングや遠足がありました。はじめての料理教室では、そら豆の皮むきに挑戦!!茹でた豆の香ばしい匂いを嗅いだり、ふわふわの薄皮を指先を器用に使いこなしながら、皮むきをしたりと初体験にワクワク・ドキドキだったのではなかったかな…遠足は、いつもお出掛けする新宮苑公園に足を延ばし、外遊びに野外でのお弁当に舌鼓を打ち、楽しいひとときを過ごしました。これからもいろんな体験・経験から学びの場が生まれ、さらなる成長へと繋がっていきますように見守っていきたいと思います。

ぱんだ組

顔馴染みの多い”ぱんだ組”の子たちは、新年度も比較的安定しており、お友だちの名前を呼び合い、笑顔で一緒に遊んでいるのが印象的です。最近、言葉数もとみに増え、「ありがとう」、「ごめんね」、「かして」や「いいよ」など自分の思いを言葉にしてコミュニケーション能力も向上してきています。そんなこどもたちのやりとりを第一義にし、時には手助けなどもし、さらなる成長へと繋げていければと思います。最近は、靴下や衣服などの着脱など「自分のことは自分で」のスタイルが定着していきているようです。たまに「上手だね」と声をかけると、思わず照れながらも満更でもない様子。まだまだ手順や要領など難しいところもありますが、自主性を重んじ一人ひとりの思いが形になっていくように見守っていくようにしますのでよろしくお願いします。

～行事予定～

- 英語教室　…4日
- 体操教室　…5日（2歳児）
  19日（0･1歳児）
- リトミック教室　…10日（全園児）
- 歯科検診　…13日
- 誕生日会　…14日
- 身体測定　…18日
- 内科検診　…20日
- 避難訓練　…26日

♭今月の唄～♪

◇はをみがきましょ
◆とけいのうた
◇かえるのうた
◆かたつむり

～歯科及び内科検診のご案内～

それぞれ下記の日程となっています。

(1)歯科検診（13日）
(2)内科検診（20日）

なお本件は、定期的な健診でお子さまの健康状況を確認させて頂く、良い機会ですので当日は出席頂きます様お願い申し上げます。

給食だより

「6(む)4(し)」にちなんで6月４日から一週間は「歯と口の健康週間」となっています。健康で丈夫な歯でいつまでも食事が摂れるのは理想ですが、最近は食品加工技術の進歩により”簡単で美味しい食べ物”が容易に手に入るようになりました。特徴は”軟らかい”。お友だちの大好きなハンバーグ、焼きそば、カレーライス等が代表例です。「軟らかい食品」＝「(あまり)噛まないで済む食事」となることから、成長･発達の段階で様々の弊害が現れてきているようです。幼児期のこのような食生活の変化で下顎の発育が不充分で乱杭歯になったり、上下の歯の噛み合わせが悪くなります。一方、(食べるものの工夫等で)噛む習慣づけができると歯並びがよくなったり、(噛むことで発生する)唾液が食べ物が消化しやすくなるだけでなく、お口の中では虫歯予防や細菌の増殖抑制にも効果的です。食材は繊維質の野菜、豆類や海藻などの食べ応えのあるものを取り入れたり、大き目に切る調理方法など、提供する食事の工夫を施し、幼少期の(よく噛んで味わい、味覚を育む)食事習慣に繋がるきっかけとなれるような一週間にしたいですね!!